

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス にじっこ			
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 1日 ~ 令和7年 3月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	8名
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日 ~ 令和7年 3月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 29日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後や休日をリラックスしてゆったりと楽しく過ごせる場所として環境を整え支援している	安全面や興味のある者等に注視しつつ活動に取り入れている	画一的にならぬよう成長に合わせ（見守りつつ）工夫と変化を取り入れる
2	保護者や専門家の意見、要望を取り入れ、適切と思われる活動を支援していく	個別・集団での活動にて楽しく本人の意欲を引き出せるように工夫している	様々な活動、支援方法を学び、知り、スキルアップを図る
3	急な要望（送迎、利用等の変更）にも対応している	自立に向けての声掛けや、我慢などできた時の声掛け、ほめる事	困ったとき（事）に気後れすことなく相談できる雰囲気と関係づくり

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の安全性や、避難訓練など、定期的に行っていることの報告（周知）	保護者に対し広報誌など配布し周知することができていない	定期的にお便りなどを発行することを計画する
2	地域との交流、移行支援などができていない	提案は出るが話し合いの場でまとまらない	他事業所との連携を図り具体的な活動を知りできることを取りしていく
3			



## 保護者向け 放課後等デイサービス評価表

(保護者の質問用紙)

○本評価表は、放課後等デイサービスを利用するお子さんの保護者の方に、平成所の評価をしていただきます。

「いい」「どちらともいえない」「いいえ」「つからない」のいずれかに□を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

現 場 ・ 体 制 基 盤	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	つかない	ご意見
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。					
2	機会の配分が適切であると思いますか。					
3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境（※1）になってい ると思いますか。また、施設所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフ リー化や移行支援等への配慮が適切になされていると思いますか。					
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。					
5	このことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。					
6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。					
7	このことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや状況が客観的に分 別され上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作 成されていると思いますか。					
8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「児童支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が選 択的に設定され、その上で、具体的な支援内容が指定されていると思います か。					
9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。					
10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると 思いますか。					
11	放課後児童クラブや地域団体との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。					
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。					
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。					
14	事業所では、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニ ング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や講習会等が行われて いますか。					
15	自活から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況に ついて共感理解ができると思いますか。					
16	定期的に、面接や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					
17	事業所の職員からなるに支援がされていると思いますか。					
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交際 の機会が得られるなど、家族への支援がなされているか、また、きょうだ い受けのイベントの実施等に、せよよい早い段階での交際の奨励が受けら れるなど、きょうだいへの支援がなされていますか。					
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて用 意・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。					
20	こどもや保護者の意思の疎通や情報伝達のための担当がなされていると 思いますか。					
21	定期的に連絡やメール・メッセージ・SNS等で、活動情報や行事予定、連絡体制 等の情報や旅館に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して伝信さ れていますか。					
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。					
23	事業所では、事業所マニュアル、緊急時計画マニュアル、防犯マニュアル、 感染対応マニュアル等が制定され、保護者に周知・説明されています か。また、外出を想定した長旅が実施されていますか。					
24	伊藤所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な措 置を行っていますか。					
25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。					
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな処置や事 故が発生した時の状況等について説明がなされていると思いますか。					
27	こどもは安心感をもって通所していますか。					
28	こどもは通所を楽しんでいますか。					
29	事業所の支援に満足していますか。					

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がその空間で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の指針と事業所が提供する支援の見込みを示すため、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する児童のこどもについて、その有する能力、受けている環境や日常生活の状況に応じたアセスメントを通じて、総合的な支援方針や実施目標及び達成期限、生活全般の目標向上計画、支援の実施内容、支援を実施する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス  
事業所の児童支援責任者が作成し、保護者等への説明とともに同意を得ることが義務づけられています。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの活動の状況や内容等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが望まれます。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの発育の特性やその特徴を踏まえたごどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。